**２０２２年度（令和４年）　運営方針並びに事業計画(案)**

**１、運営方針**

コロナは、デルタ株からオミクロン株へと変異し、やっと第６波からの脱出が見えた今日、突然ロシアが、ウクライナへ侵略を開始した。国連では、即時ロシア軍の撤退を決議したが、毎日、戦争の悲惨な状況は続いている。人道回廊とは偽りで死への道である。私たちは、一日も早い平和な日が戻ってくることを望んでいる。

福岡県連は、昨秋ホームページを開設した。藤渕副会長のご尽力によるものです。「福岡県退職公務員連盟」と検索すると、ホームページが出てくる。まるで別世界である。瞬時に退公連の様子が分かり、魅了される。皆様方ご覧になってください。

世界では、約４億人の感染者が出て、死者は600万人に達した。わが国の感染者は600万人を超え、死者は3万人に及んでいる。医療従事者方々に感謝している。

　　物価は、２月から値上がりしている。まず原油が高騰し、ガソリン1ℓが180円、食料品や日用品が軒並み値上がりしている。小麦、うどん、バター、新聞等である。物価は軒並みに上がっているが、年金は上がらず、逆に減額されている。

厚労省は、１月に年金額を発表した。その内訳は、①物価は（マイナ0.2％）。②賃金は（マイナス0.4％）。③マクロ経済スライドは（マナス0.3%）。④累積加算は（0%）である。年金を決定する指標を賃金と改定したので、今年度の年金額は、0.4%の減額となる。私たちは、毎月平均1,000円程度が減額されることになる。時流に逆らった発表である。

 わが国の賃金を見ると、バブル（1990）年代から賃金は上がっていない。この30年間、不況・デフレが続き、賃金は上っていない。そのため日本の生活水準は、世界から後退し、生活も楽ではない。30年間という歳月を一気に取り戻すことは難しい。以前のように、生産が向上し、国内総生産（GDP）も成長し、現役で働く人の賃金が上がり、豊かな生活ができる社会へと変革すべき時である。現役で働く人のために、年金受給者のために、日本国民のために、政界・財界は、本腰を入れて、不況に沈んだ30年間を取り戻す方向性を示さなければならない。160年前の明治維新に見られた叡智と活力を復活し、日本を浮上させることを切望する。

　　現在の日本の平均賃金は年収400万円で、世界では23位である。韓国は、年収が438万円で、日本より38万円高い。わが国は、下位の韓国から追い超されている。

日本の賃金が下降している現状では、年金を上げてくれとは言い難い。とは言え、世界の年金をみると、オランダがトップで、満足度・持続性が82％と高い。日本は、満足度・持続性は48％と低く、世界では29位と低い。この現状から考えて、退公連は、年金の維持と増額の活動を推進することを怠れない。

福岡県連は、会員の減少を食い止める課題がある。高齢者だけの組織では、活動は十分とはいえず、マンネリ化する。若い新会員の加入で力を入れたい。また退会者を出さないことも大事なことである。会員拡大は、困難なことではであるが、創意工夫して、新会員の加入にご尽力されることを切望する。

**２、活動の目標**

　（１）誰もが安心できる全世代型社会保障制度の充実を目指す。

　（２）退公連の会員として相互理解を深める。

　（３）地域、支部の活動に積極的に参加し、社会貢献活動ができる人間として,相互の理解と絆を深める。

　（４）組織の拡充・活性化に努める。

　　　　支部の活動が順調にいくように努める。

上記の４本柱を基本にして、主体的に活動に取り組む。さらに各支部と連携を深め、信頼に基づく組織をつりたい。さらに、現役世代の公務員にたいして、関りを深めていくようにする。

**３．事業計画**

1. 社会保障制度に関する事業

①日公連新聞を読み、社会動向を把握する。

②県連の会報、資料等を活用し、年金学習会を開催し、会員相互の理解と絆

を深める。

③要望書の趣旨を会員や地域の方々にお願いする。署名活動用紙は、地元の

国会へ届ける。署名者人数と国会議員に提出した日を事務局に報告する。

1. 組織拡大に関する事業

①支部の拡大目標を設定し、達成に向けて取り組む。

②組織部が提案している１年を４期に区分した手順で、会員拡大を図る。

1. 厚生福祉に関する事業

①喜寿、米寿、白寿の会員を表彰し、賀詞と記念品を贈る。

②生きている限りは会員でありたい。人生最期は、支部で弔意を表す。

③そうめん・ちゃんぽんの販売を支部で取り組む。収益は支部の活動費として有意義

に活用する。

④会報と共に配布している「丸大ハム」のチラシは、３割引きの物品が多数

あるので、購入をお勧めする。

1. 女性部活動に関する事業

①女性部独自の方針により活動する。

②女性部は、支部において重要な人材であり、組織拡大に能力を発揮する。

1. 地域の文化行事に関する事業

①地域の祭り、地域の踊り、地域の行事に参加する。

②公務員としての経験を活かし、地域の行事に活動をする。

③コロナの影響で、学校は十分に機能していない。学校との連携を深める。

1. 支部活動を支援し、活性化する事業

①支部会員が減少している。県連としては、支部を支援する。

②支部と連携して、活性化に取り組む。

**４．具体的な活動**

（１）評議員会、事務局長会、組織部長会、女性部長会、県大会には、各支部

は責任をもって出席する。出席できない場合は、必ず代理者を出す。

（２）社会保障制度（年金、介護、医療、子育て）について、学習を深める。

（３）要望書の署名を会員と地域の方々へと拡げる。要望書と署名を地元の

国会議員に提出し、要望する。

（４）要望書を国会へ提出すると同時に、県連代表として、全国大会へ参加

する。

（５）分担金は、期日までに納入すること。振り込み用紙は配布していない。分担金一覧表を参考にして、会計担当と連絡を取り振り込む。

（６）年金をはじめ社会保障制度について、支部でも研修会を推進する。

（７）県連への報告文書は、担当理事と連携をとる。

（８）県連が配布した年金学習会の資料等を参考にして、支部学習会を開く。

（９）年金学習だけではなく、日本の諸問題についても意見交換をする。

（10）班長は重要である。各支部は、班長の役割を明確にする。

（11）支部長・役員・班長の連絡を速やかにするために、電話での（固定・携帯）

の連絡表をつくる。

（12）そうめんと丸大ハムの販売を通して、収益金は支部に繰り入れ、支部活動の充実を図る。

（13）各支部は、会員の状況を常に把握し、担当者との連携を密にする。

　　　　ア、一人暮らし・施設入所会員の慰問をする。

　　　　イ、コロナ禍の中、外出を控え、面会も制限、孤立感、孤独感等を軽くする。

（14）県連の「会報」を活用する。会員や地域の人々と交流の輪を深めるために会報を活用する。

|  |
| --- |
| **令和４年度事業行事計画（案）福岡県退職公務員連盟**◎定例理事会はクローバープラザ会議室　　地連：九州地区連絡協議会　日公連：日本退職公務員連盟 |
| 月 | 県　　連　　業　　務 | 地連：日公連行事 |
| 3 | 3日(木)18日(金)31日(木) | 理事会13:15～西棟5階502研修室クローバープラザ拡大理事会13:15～西棟5階507研修室クローバープラザ県大会後援依頼事務務局長会13：30～5階西棟501研修室クローバープラザ旅費支給ありソーメン販売事業 | 日公連から年間行事予定届く |
| 4 | 7日(木)15日金）22日金） | 会計監査13:30～5階西棟503研修室クローバープラザ旅費支給あり組織部長会13:30～5階西棟501研修室クローバープラザ旅費支給あり評議員会13：30～5階西棟501研修室クローバープラザ旅費支給あり令和4年度:退任支部長：優良支部表彰（旅費各支部） | 地連から協議会案内届く日公連研修会参加者報告 |
| 5 | 11日(水)17日(火) | 支部役員・退任支部長報告期限賀寿該当者報告期限　　　　　　福祉部会報48号原稿期限日公連第27回研修会（東京）課題提出（垂水） | 13日（金）日公連理事・評議員会 |
| 6 | 10日(金)15日(水)27日(月)30日(木) | 理事会13：155階東棟視聴覚室クローバープラザ旅費支給会報48号発行　全国大会参加者報告期限打合せ会案内はがき発送女性部長会13:00～2階レストラン14:15～5階西棟501研修室１　クローバープラザ | 23日(木)～24日(金)地連大分大会アートホテル大分 |
| 7 | 1日(金)21（木）22日金） | 県連役員名簿提出期限　県連から日公連本部へ県大会地元実行委員13：00～ユメニティのうがた会議室（旅費支部負担）県大会準備案内状発送（直方市長・来賓・支部役員） | 11(月)～12日(火)日公連第27回研修会（東京・垂水）役員名簿提出 |
| 8 | 6日(土)31日(水) | 賀寿該当者へ賀詞及び記念品発送　各支部へ令和4年度会員数報告（各支部から組織へ）末日までに分担金送金 |  |
| 9 | 12日(月)7日（水）14日(水)24日（土） | 令和３年度会員数報告　県連から日公連本部へ　理事会・県大会実行委員13：00ユメニティのうがた会議室（県連旅費支給）県大会準備全国大会参加者打合せ会　13：15　クローバープラザ小倉・鞍手・浮羽・豊前築城（4名）退公連福岡県大会　旅費は各支部負担会場：ユメニティのうがた小ホール・会議室１・２・３チャンポン・そば・うどんの販売事業事前に地元国会議員へ陳情して9月末日までに署名活動報告書の提出 | 日公連へ会員数報告 |
| 10 | 15日(土)25日(火) | 会報49号原稿期限全国大会　6名参加 | 24（月）理事・評議員会（日公連会館）25（火）全国大会（渋谷公会堂） |
| 11 | 15日(火) | 会報49号発行　 | 24日(木）全国組織部長会（東京） |
| 12 |  |  |  |
| 1 |  |  | 20日(金)全国事務局長会（東京） |
| 2 | 3日(金) | 理事会503研修室13:15～1年の反省と来年度の計画 | 16日(木)全国女性部長会（東京） |
| 3 | 2日（木）24日(金) | 理事会503研修室13:15～事務局長会に向けて事務務局長会　13：30　クローバープラザ　旅費支給あり | 9日(木)日公連理事・評議員会（東京）会長 |
| 5月➝事務局の各支部の総会への参加会長班副会長班の二手に分かれて参加と挨拶 |